



『令和5年度 事業実績』の公表

令和5年度の事業実績を、以下のとおり公表します。

《令和5年度事業実績》

	件数 (前年度比)	金額 (前年度比)
保証承諾	21,850件 (116.5%)	3,508億円 (123.9%)
保証債務残高	112,452件 (89.8%)	1兆2,770億円 (87.1%)
代位弁済(元利)	1,862件 (137.3%)	197億円 (138.0%)

保証承諾について

令和5年度の保証承諾は21,850件、3,508億円で、前年度に比して件数で3,094件増加(前年度比116.5%)、金額で677億円増加(前年度比123.9%)した。

保証承諾実績は、「伴走支援型の保証」をはじめとする各種借換保証制度を中心に増加した。

令和5年度は、6月から10月にかけて新型コロナウイルス感染症対応資金(以下、「ゼロゼロ融資」)の返済を開始する事業者が集中しており、資源価格の高騰に伴う物価高の影響も重なったことで、「伴走支援型の保証」を活用した借換保証の申込みが多くなった。

なお、保証承諾実績における「伴走支援型の保証」の割合は49.0%とおよそ半数を占めている。これは、「ゼロゼロ融資」の返済開始が迫る中、資金繰りへの不安から借換による返済負担の軽減を希望する中小企業・小規模事業者が多かったものと捉えている。

保証債務残高について

令和5年度末の保証債務残高は112,452件、1兆2,770億円で、前年度末より12,777件減少(前年度比89.8%)、金額で1,898億円減少(前年度比87.1%)した。

保証承諾は伸長したものの、「ゼロゼロ融資」の返済の本格化等により、承諾実績よりも償還金額が上回ったため、保証債務残高は減少している。

なお、令和5年度末の利用企業者数は58,583企業で、前年度末と比較して4,786企業の減少(前年度比92.4%)となった。

代位弁済（元利）について

代位弁済(元利)は1,862件、197億円で、前年度に比して件数で506件増加(前年度比137.3%)、金額で54億円(前年度比138.0%)増加した。

令和5年度の代位弁済実績は、令和4年度に引き続き増加となった。円安の進行や物価高の影響により、事業継続が困難となった中小企業・小規模事業者が増加したものと分析している。

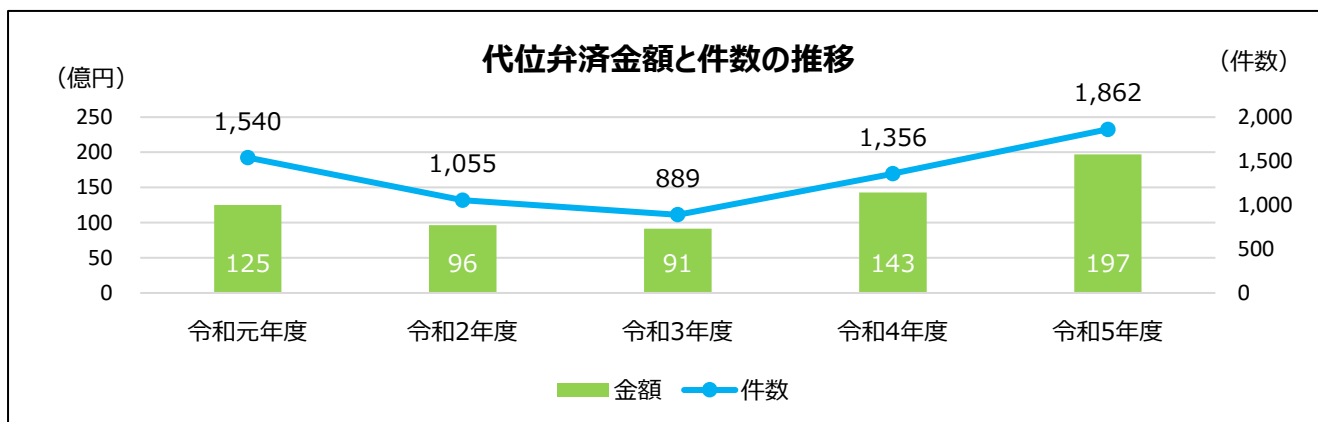
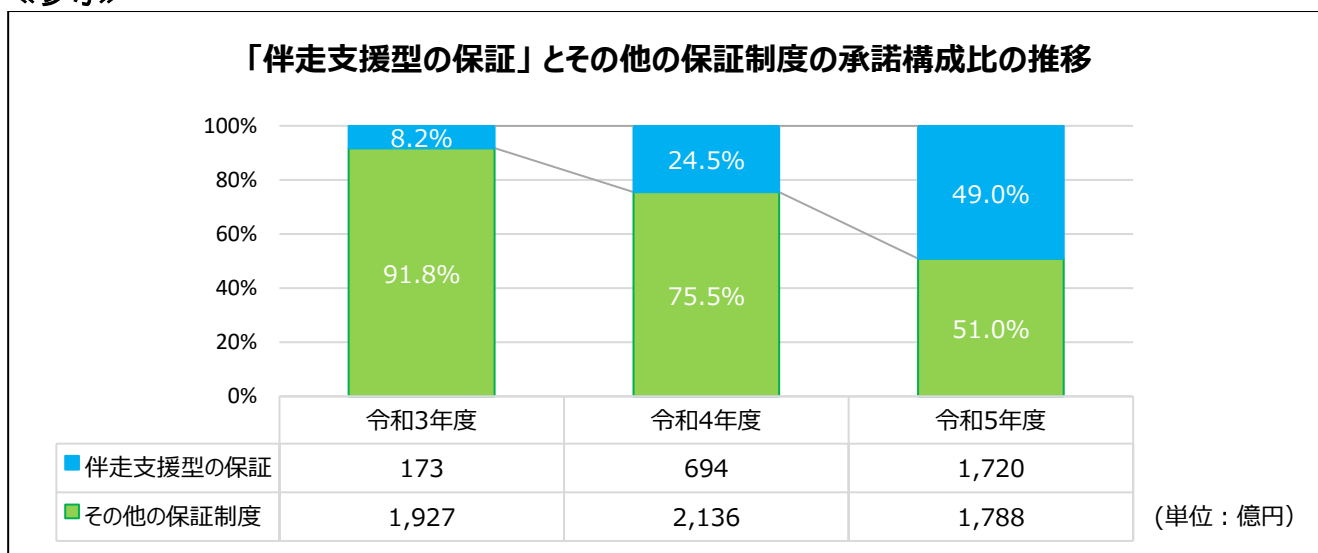
今後に向けて

経済活動の正常化が本格化している中、依然として物価高や人手不足等の影響により、中小企業・小規模事業者を取り巻く経済環境は厳しい状況が続いている。加えて、デジタル化や脱炭素化等の社会環境の変化に対応する様々な課題にも中小企業・小規模事業者は直面している。

そのため、引き続き金融支援面では、借換による資金繰りの安定に向けた支援を行うだけでなく、新たな事業環境下で発展に取り組む事業者の資金需要に応じていく。また、経営支援面では、中小企業・小規模事業者との対話を通じて経営課題を整理・共有し、金融機関等の関係機関と連携しながら、事業者の実情に寄り添った経営改善支援を提案していく。

こうした取り組みを通じて県内の中小企業・小規模事業者の事業継続に貢献していきたい。

《参考》



＜本資料の問い合わせ先＞

企画総務部 企画課 担当：平・三井 TEL:048-647-4712